

～障がい・難病をお持ちの方と一緒に働くパン屋さん～

利用者さん  
インタビュー!!

「どんなに辛くても、必ず良くなる時が来る。  
私にとってそれは、同じ境遇の仲間と出会えた時でした」

利用者さんプロフィール

Kさん 女性 46歳

- ・統合失調症
- ・取得手帳：精神保健福祉手帳2級
- ・性格：お人好し、ちょっと根暗、押しに弱い
- ・エスプリドゥ歴：5年



●スタッフ：Kさん、よろしくお願ひします。Kさんはエスプリドゥに通所し始めてどのくらい経ちますか？

○Kさん：はい、気づいたらもう5年くらいここに通っています。

●長いですね！エスプリドゥにはどのような経緯で通うようになったんですか？

○最後に入院した病院でケースワーカーさんに紹介してもらったのがきっかけでした。

●最後に、ということは何度か入院されているんでしょうか？Kさんの病気（障がい）について詳しくきいてもいいですか？

○はい、入院は何度もしています。私の病気は統合失調症です。主な症状は幻聴や幻覚、希死念慮、妄想です。特に幻聴と幻覚には悩みました。幽霊にとり憑かれちゃった！と思って神社へお参りや霊媒師に相談しにいったこともあります。まさか精神病になったとは、最初は思いませんでした。

●最初に症状が出て病気に気付いたのはいつだったんですか？

○27歳の頃でした。幻聴があまりにもひどくなって、恐怖で暴れてしまって…そのまま医療保護入院になりました。そこで統合失調症が発覚しました。

●大変だったんですね。病気になった経緯やきっかけはあるんでしょうか。

○原因のひとつは親からの虐待です。私の両親は昔、町の電気屋を経営していました。しかし不況が訪れ、経営が傾くと父と母の夫婦

仲が悪化し、ストレスがたまった両親が、私に暴行を加えるようになりました。両親揃ってネグレクト状態でした。私が小学生の頃のことです。

●辛い経験をされていたんですね。でも発症したのは大人になってから？

○そうですね。実家を出た後も色々あって。詐欺に遭って借金をしたり、事実婚をしていたことがあるんですが、結婚生活が上手くいかなかったり…そうこうしているうちに幻覚や幻聴の症状が表れて、27歳のときに発症したんです。

●なるほど。今は落ち着いていらっしゃるの、そんな壮絶な経緯だったとは…。ここまでKさんが回復できたきっかけって何かあるんですか？

○やってみて良かったと思うのは、入院中のOTです。

●OTって？

○入院患者向けの作業療法プログラムです。患者同士で集まって、料理をしたり、絵をかいたり。私が好きだったのはメイクのプログラムです。講師の人がお化粧の仕方を教えてくれるんです。メイクをするのが好きなので、楽しかったです。それにOTのおかげで友達もできました。今でも連絡を取っている子もいます。

●気分転換にもなるし、同じ境遇である患者さん同士のコミュニケーションの場にもなるんですね。確かにそれはとても大切なことですね。それで、最後の入院先の退院後に、紹介でエスプリドゥに入

所したということですね。実際に通所するようになって、どうでしたか？

○楽しいです！エスプリドゥの作業は好きです。できることが増えると達成感があります。

●いつも一生懸命作業されていますもんね！今はエスプリドゥで頑張っているんですけど、今後の目標はありますか？

○自分で稼いだお金で生活することが目標です。今は生活保護と障害年金で生活していますが、いずれ自分で働いたお金で生活したいです。就職するために、最近ではA型事業所の見学にいたり、関係者の方に相談したりしています。あとは、結婚することです！家庭をもつのが夢なので。

●いつも頑張り屋さんのKさん、向上心がとてもあっていいですね！最後に、Kさんと同じような病気や、その他の精神疾患がある方に伝えたいことはありますか？

○苦しい病だと思いますが、必ず症状が良くなる日は来ます。私のおすすめは、先程も言ったように、同じような精神疾患患者の方や精神障がいの方と関わることです。お互いの悩みを共感し合えるし、独りじゃないんだなって思えるからです。何より、心の支えになります。周りのサポートはやっぱり必要です。辛くても、あきらめないで前向きになってほしいです。

●辛い経験をしたKさんだからこそ説得力と言葉の重みを感じます。今日は貴重なお話をきかせていただき、ありがとうございました。



## 利用者さんインタビューに関する用語解説

- ・統合失調症・精神疾患の1つ。主な症状は妄想、幻覚、幻聴、思考障害など。100人に1人が発症すると言われている。安心感や安全感が損なわれる陽性症状と、自信が失われる陰性症状を繰り返す。抗精神病薬による治療が一般的。
- ・ケースワーカー・病氣・障害・貧困などを抱える当事者や家族の相談を受け、支援する職業のこと。自治体が運営する福祉事務所や児童相談所の職員を指す。主に福祉サービスの利用案内や生活保護受給の相談等を行なう。
- ・ネグレクト・育児放棄。子供の健康状態を損なうほどの不適切な養育のこと。
- ・OT・Occupational therapy の略。精神科病棟で行われる作業療法の一つ。社会復帰を目的とした精神科リハビリテーションのひとつで、作業活動やレクリエーションを通してその人らしく、より良い生活が送れるよう治療・指導・援助を行うもの。

## 私たちと一緒に働きませんか？



### ～エスプリドゥの特徴～

- ☆定期的な面談による作業提供
- ☆パン屋が隣接した工房での職業訓練→自分が作ったパンがお店で販売されている様子を間近で見ることができます！
- ☆ご利用者様は80円で昼食購入可
- ☆ご利用者様は店舗のパンを3割引きで購入可
- ☆個別作業台での作業可

見学&体験受付中！  
お気軽にお問合せください

障がい者総合支援法  
就労継続支援 B型事業所  
エスプリドゥ  
事業所番号：1312303223



↑ブログ & Instagram更新中♪

〒132-0033  
東京都江戸川区東小松川  
1-13-1 1F・2F  
TEL：03-5879-4792  
FAX：03-5879-4793

## ～秋の新品～



おやきパン

信州のヘルシーフード、おやきを再現したパンです。中身は野沢菜！クセになります。



しおパン

まろやかなバター風味に岩塩が良いアクセントになっています♪



- JR「新小岩駅」バス10分
- 都営新宿線「船堀駅」バス5分
- 東京メトロ東西線「葛西駅」バス15分
- 都営バス「東小松川一丁目」下車徒歩1分

他、亀戸・錦糸町・平井・一之江からも都営バス1本